

この場面は、イエス様のご自身の使命を果たすために、困難や危険を避けることなく進んでいく姿勢が描かれています。イエス様はエルサレムが自分にとって危険な場所であることを知りつつも、恐れずに自分の道を進むことを選びました。

この聖句は**自分の使命や目標に忠実に生きること、困難に立ち向かう勇気を持つことの大切さを教えてくれているように感じます。**

イエス様は、困難であっても、自分が果たすべき使命から逃げませんでした。このことから私たちが学びとることができるのは、自分の目標や夢に向かって努力する姿勢です。生きていれば困難や試練が訪れます。人生には困難やリスクはつきものです。しかし、その困難を避け続けるのではなく、向き合う勇気を持つことが必要です。特に高校生にとっては、試験や人間関係などのプレッシャーの多い状況を困難と感じることがあると思います。この試練を受け入れて立ち向かうことが自身の成長につながります。成功か失敗かの結果が大事なのではなく、恐れずに自分の道を進む姿勢や過程が大切です。立ち向かったこと、その事実と過程は決して自分を裏切りません。イエス様は、自分の使命が危険を伴うことを理解しながらも、信念を曲げませんでした。皆さんは、周りの期待や批判に左右されず、自分の信じることに忠実であることを信念として持ちましょう。

さて、私たちは世界で起こっている戦争や紛争などを画面越しで見ることができる安全な場所にいます。それをどうとらえるのかで自分のすべきことは自然と見えてくるように感じます。今日を生きること必死な人々がいることを私たちは決して忘れてはなりません。この教室で安心して授業を受けられること、毎日ご飯が食べられること、友人と笑いあえること、仕事ができること・・・これは当たり前のことではありません。そう、私たちは幸福です。安全な場所にいる私たちには、ここにいる人間としての使命があると思います。本質を見極め社会の役に立つこと、世界の平和を願うこと、そのために自分の目標を持ち時間を大切にしていきたいと思います。

人生には困難を伴う挑戦が必要な時が必ずありますが、その先には自身の成長や新しい可能性が広がっています。自分自身を信じ、一步一步を大切に歩いていきたいと思います。